

雲出川の潜水橋

雲出川と名松線に沿って潜水橋（沈下橋）を見に行きます



開催日	2023年10月14日（土）
集合場所	近鉄・久居駅西ロータリー・ファミリーマート付近
受付	午前8時30分 から
ミーティング	午前8時45分 から。コース説明、注意事項、参加者紹介等。
解散	午後3時 頃
協賛金	500円以上当日現地でお支払いください。
昼食	レイクサイド君ヶ野の予定です が、 営業状況により変更する可能性もあります

コース 距離： 50 km 獲得標高： 409 m 初級者向け

主要な通過・立ち寄り場所など

近鉄久居駅 ⇒ 県道24号・松阪久居線 ⇒ 小戸木橋 ⇒ 雲出川・石橋の潜水橋 ⇒ 名松線・伊勢大井駅 ⇒ 伊勢川口駅 ⇒ 県道15号・久居美杉線 ⇒ 家城駅 ⇒ 二雲橋 ⇒ リバーパーク真見・真見の潜水橋 ⇒ 伊勢竹原駅 ⇒ 君ヶ野ダム ⇒ <折り返し> ⇒ 近鉄久居駅・解散

ルート図 <https://ridewithgps.com/routes/44624810>

観光ポイント ①潜水橋（沈下橋）は増水時に川に沈んでしまうように設計された欄干のない橋のことで、潜り橋、冠水橋、沈み橋などとも言われます。四国・四万十川の沈下橋が有名ですが、三重県にも潜水橋がいくつかあります。

②雲出川にはいくつかの潜水橋が残っています。石橋の潜水橋は、長さ168m、幅2.8mで車一台がようやく渡れるほどです。真見の潜水橋は河床の基盤の石を利用した頑丈な橋脚が特徴です。

注意事項 人数制限（先着） 9人 （多人数での集団走行、飲食を避けるため）

その他 ①君ヶ野ダムへは約2kmの上り坂です。幹事は脚力がないので、押して歩くかもしれません。

②幹事は輪行で行きます。

【参考】①近鉄・名古屋7:11 ⇒ 久居8:23（急行松阪行）

催行の可否 前日午後8時 までに掲示板でご案内します。

出発時に気象に関して警報が発令された場合は無条件で非催行とします。

問い合わせ 探訪担当 松下康英 緊急連絡 090-5101-8466



SHARE THE ROAD

『道路は譲り合って走りましょう』

申し込みは次ページ

申し込みページ

下記参加資格、コロナ対応を理解、承諾の上申し込み願います

→ [参加資格を承諾して「参加申込」](#)します。

終了後、感想などを記入していただくと担当者の張り合いになります。

→ [「思い出」をクリックして書き込んでください。](#)

終了後、探訪中に撮った写真・動画をアルバムに追加し、みんなで振り返りましょう

→ [「アルバム」をクリックして閲覧、写真追加ください。](#)

参加資格

- ① 参加資格の内容を確認の上、参加資格承諾書の記入をしてください。
- ② 自己の責任においてサイクリングできる方（未成年は保護者の引率が必要です）。
- ③ ヘルメット、グローブの着用、およびライトとベルの装着は必須です。
- ④ 自転車は十分な整備をして参加してください。
- ⑤ 運転技術以上のスピード走行は慎んでください。
- ⑥ 集団の流れにとらわれず各自で交通ルールを遵守してください。
- ⑦ 走行中、停止中を問わず車道では一列縦列を守ってください。
- ⑧ 危険回避は各自で行ってください。
- ⑨ 走行中は手信号で走行意思・注意を伝達してください。
- ⑩ 道路上での走行グループは5名程度とし、グループ間隔は10m程度以上開けてください。
- ⑪ 万が一、死亡・傷害その他事故損害が発生した場合の補償については参加者個人の責任において処理し、企画担当者および愛知県サイクリング協会の責任を一切問わないことに同意願います。
- ⑫ 企画担当者が必ずしも全てをサポートできないこともあります。各自で注意してください。
- ⑬ 参加者が多い場合は企画担当をサポートできる方にサブリーダーをお願いすることがあります。
- ⑭ 前にコースを確認しておいてください。
- ⑮ 記入いただいた住所、氏名など参加者個人に関わる情報（個人情報）は、愛知サイクリング協会にて管理し、法令の定める場合、保険会社への連絡、協会からの各種ご案内に使うことがあります。参加者の許可なく第三者への提供や他の目的に使用しません。
- ⑯ 集合写真、スナップ写真など掲示板・FBに掲載する場合がありますので了解願います。

コロナ対応

次の項目のいずれかに該当する方は参加を控えてください。

- ① 体調が良くない場合(例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
- ② 同居の家族や身近な知人に感染を疑われている方がいる場合
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

サイクリング中の守っていただきたいこと

- ① マスク着用は任意ですが、念のためご持参ください。
- ② 集合時はお互いに適当な間隔をとり三密を避けること。
- ③ 走行時はマスクを外しても良いが、飛沫防止のため、適当な車間を維持すること。

※参加者にコロナ感染者が発生した場合は、保険用の参加者リストを保健所に提出します。

